

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

2010年度 第1回 例会のお知らせ

## 居住の安心を支える制度と政策

日仏の居住保障の考え方を比較する

今年で11回目のNPO法人福医建研究会の通常総会を迎えます。

檜谷美恵子先生（京都府立大学 住生活学）に記念講演をお願いし、参加者とともにこの国の居住保障の在り方について考えてみようというのが今回の企画です。

高齢者の居住安定確保に関する法律の一部改正がなされ、住宅施策と福祉施策の連携の必要性がうたわれ、その具体化が図られつつあります、、、と国が言っています。障害を持って暮らす方々への住居改善を支援する活動に従事している方々は、現実決してそんな風になっていないことを痛いほど知っています。たぶんこの国の居住保障に対する考え方が、根本的にどこか違っているからなのだろうと考えます。

そこで、今回の総会記念講演ではこの点に焦点を当て、先進的な取組が見られる国々、特にフランスの、居住保障の考え方、具体的な取組例を紹介していただき、合わせて、我が国の抱えている様々な高齢者・障害者の居住問題についても紹介していただきます。

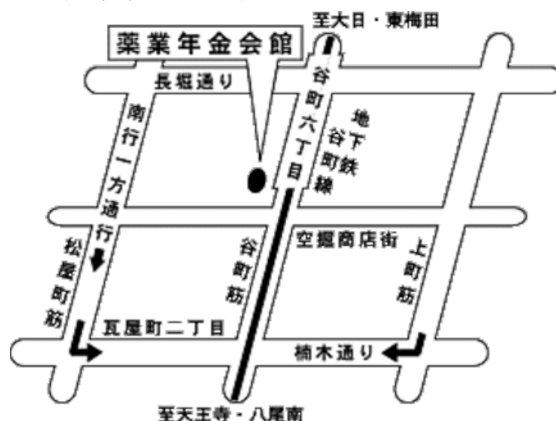
そして、ほんの少しハンデキャップを持つだけでこんなに暮らしにくいこの国の現状を、居住保障という面から考えてみたいと思います。皆さんふるってご参加くださいますようお願いいたします。

ひょっとしたら、総会時、会の活動にとって期待の持てるニュースをお届けすることができるかもしれません。

開催日時： 2010年6月5日（土）午後2時～4時（引き続き総会、懇親会）

開催場所： 大阪薬業年金基金 薬業年金会館 4階 401号室

542-0012 大阪市中央区谷町6丁目5-4 TEL06-6768-4451



地下鉄谷町線、鶴見緑地線 谷町6丁目駅すぐ

長堀通りより南側、谷町線ホームの南側にあるC階段を上り改札を出て、地上に上がる「4番口」が設けられている建物です（駐車場はありません）

講師： 檜谷 美恵子先生（京都府立大学大学院生命環境科学研究科教授 住居学・居住政策論）

プログラム： 14：00～ 講師紹介に続き、記念講演「居住の安心を支える制度と政策」  
15：40～ 質疑応答、次回案内などの事務連絡  
16：00～ 休憩、準備作業の後 NPO法人福医建研究会2010年度通常総会

参加費： 会員 800円 会員外 1500円（会員外の参加を歓迎します）

問合せ： NPO法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会  
541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

\*

< 例会（記念講演）に引き続き開催のNPO法人福医建研究会通常総会ならびに懇親会について >

本会の社員（正会員）には総会の招集状、議案書をお送り致しますのでぜひご出席ください。個人会員など他の会員の皆様も、議決権はありませんが引き続きオブザーバーとして総会にご参加ください。NPO法人福医建研究会の活動や運営に興味をお持ちいただき社員や役員として活躍して下さる方が増えることを期待します。

例会、総会に続き、同じ薬業年金会館の402号室において、第11回の通常総会と快居の会の15周年などを記念して、ささやかな懇親会を催します。会員の皆様には別に案内をいたしますので、例会、総会に引き続き、多数のご参加をよろしくお願ひします。

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

2010年度 第2回 例会のお知らせ

## OTに対する住環境整備基礎教育の検証

2010年度第2回例会は、作業療法士（OT）として教育、現場での実践など、広く貢献してこられた山下協子さんに、「OTに対する住環境整備基礎教育の検証」というテーマで話していただきます。NPO法人福医建研究会は、これまで住居改善実践事業部として相談業務に当たっていた、建築士による「快居の会」のメンバーを、建築士以外の多職種の専門家（OT・PT・臨床心理士等）に拡大し、「新・快居の会」として、さらなる相談業務の充実を図っています。また本年度は、国土交通省が募集する「ケア連携バリアフリー体制整備事業」にも応募しています。

この機会に、参加者それぞれの立場から住居改善の基礎知識・相談のすすめ方を再確認し、現実の相談業務で経験した困難や、ありがちな失敗、それらをカバーするより良い連携システムについて、実践的な議論のきっかけにしたいと思います。多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

開催日時： 2010年7月10日（土） 午後2時～5時

開催場所： 吹田市千里山月が丘22番2号 関西大学月が丘住宅  
阪急千里線「千里山」駅下車徒歩7分



関西大学月が丘住宅付近見取図



関大月ヶ丘住宅は、阪急千里線「関大前」の次の駅、「千里山」から東側を線路沿いに北へ歩き、突き当たり（跨線歩道橋のところ）を右へ、急な坂を登り少し下った左側、黒い外壁の建物です

プログラム：

14:00～16:30 OTに対する住環境整備基礎教育の検証  
(区切りのいいところで5～10分休憩します)

16:30～17:00 質疑応答 連絡事項

司会 佐藤和子  
作業療法士 山下協子

参加費： 会員800円 会員外1500円（会員外の参加、ならびに入会を歓迎します。）

問合せ： NPO法人福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会  
541-0046 大阪府中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

\*

2010年度年会費納入のお願い 個人会員1000円（社員は8000円）

郵便振替で左記までお振込み下さい。 加入者名 ふくいけん研究会 口座番号 00920-9- 93116  
念のため通信欄に例会案内送信先のメールアドレスまたはFAX番号をご記入下さい。

この案内を転送して住居改善に関心のある方をお誘いください。

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

2010年8月7日 「特別研究会」のお知らせ

## そもそも てすりってなに？

7月の例会でお知らせしましたように、『人にやさしい住まいづくり：長寿社会対応住宅の手引き』『バリアフリーの時代』『ユニバーサルデザインへの挑戦——住宅・まち・高齢社会とユニバーサルデザイン』などの著作もある古瀬敏先生に、手すりについてとことんお話ししていただくという趣旨で研究会を企画しました。

介護保険の住宅改修事業が全国津々浦々に浸透しています。驚くようなてすりに出会います。常々主張していることですが、てすり使用のメカニズムにあまり詳しくない人たちでも、取り付けることができる制度だからです。おまけに厚労省から、取り付け技術基準が示されていません。もったいない。せっかく介護が社会化し、マンパワーのみに頼るのではなく、環境整備も介護の対象であることが示されたにもかかわらず、確かな環境整備のための技術基準が十分示されていないなんて！！

そこで10数年前ではありますが、集中的に長寿社会対応の住宅設計、とりわけてすりに関する研究に取り組まれた古瀬先生にご登場いただき、じっくりと当時の御研究などについてご紹介していただきたいと思います。

今回は、特に現場で住宅改修に取り組んでおられる方の参加を期待します。

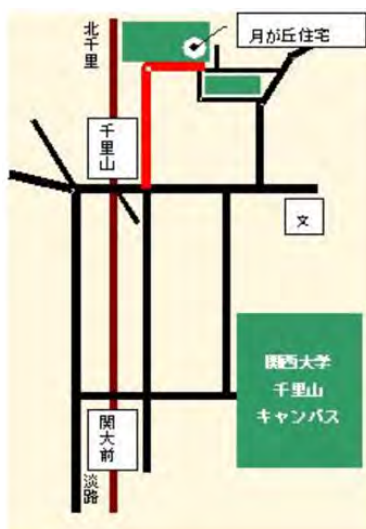
なお今回はあらかじめ参加人数を把握したいと思います、下記の福医建事務局までメールまたはファックスで、事前に参加申し込みをお願いいたします。

講師： 静岡文化芸術大学デザイン学部空間造形学科教授 古瀬 敏 先生

開催日時： 2010年8月7日（土） 午後2時～5時

開催場所： 吹田市千里山月が丘22番2号 関西大学月が丘住宅

阪急千里線「千里山」駅下車徒歩7分



関西大学 月が丘住宅付近見取図



関大月ヶ丘住宅は、阪急千里線「関大前」の次の駅、「千里山」から東側を線路沿いに北へ歩き、突き当たり（跨線歩道橋のところ）を右へ、急な坂を登り少し下った左側、黒い外壁の建物です

プログラム：

司会進行：馬場昌子

PM2:00～3:30 「そもそも てすりってなに？」 古瀬 敏先生(静岡文化芸術大学教授)

PM3:40～5:00 質疑

参加費： 会員800円 会員外1500円（会員外の参加、ならびに入会を歓迎します。）

申込み： NPO法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会

541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

メールアドレス fukuiken@crest.ocn.ne.jp

## 生活行為と改造の留意点 を検証する

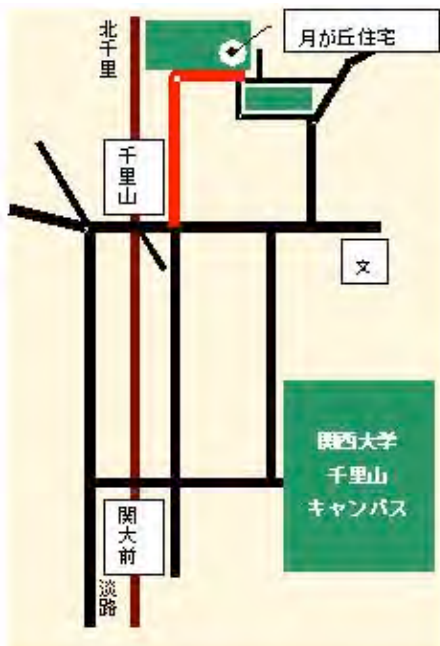
2009年度第6回例会に続き、福医建研究会会員が講師をする研修の内容を「検証」する企画です。今回は、快居の会の建築士、佐藤和子が1999年度以来、大阪府の研修会講師を担当している部分、「設計指針：生活行為と改造の留意点」について行います。大阪府の建築技術者向け研修テキスト「建築技術者のための高齢・障がい者向け住宅改造相談の手引き」をベースに検証をすすめますが、この内容は福医建研究会が2001年に出版した「福祉医療建築の連携による障害者・高齢者のための住居改善」（学芸出版社）の第2部 住居改善の実際1「生活行為と改造の留意点」とほぼ重なっています。本をお持ちの方はこの部分を、あらかじめ批判的に読んできていただき、発言していただくと幸いです。なお、検証の議論をより白熱させるため、異なる分野から、山下協子、箕浦佐知子、上田猛の3氏にコメンテーターをお願いしました。

内容の構成は、快居の会が初期（快居の会設立前も含む）に手がけた例など、多くの事例写真を、生活行為ごとに編集して紹介しています。これらの写真は10数年以上前のものばかりですが、見事にマニュアルベースから外れたものが揃っています。それだけに、内容に疑問や質問もたくさんあるのではないかと考えます。「生活行為の留意点」のテキストと研修内容を、各分野の専門家に多方面から検証していただきたいと考えています。

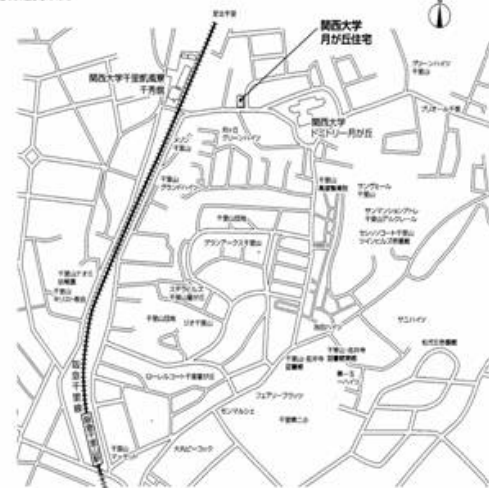
開催日時： 2010年9月4日（土） 午後2時～5時

開催場所： 吹田市千里山月が丘22番2号 関西大学月が丘住宅

阪急千里線「千里山」駅下車徒歩7分



関西大学 月が丘住宅付近見取図



関大月ヶ丘住宅は、阪急千里線「関大前」の次の駅、「千里山」から東側を線路沿いに北へ歩き、突き当たり（跨線歩道橋のところ）を右へ、急な坂を登り少し下った左側、黒い外壁の建物です

プログラム： (司会 上田 猛)  
14:00～16:40 生活行為と改造の留意点 を検証する 一級建築士/快居の会 佐藤和子 ほか  
(コメンテーターによるコメントと質疑応答の時間を多く取ります)  
16:40～17:00 報告事項その他

参加費： 会員800円 会員外1500円  
(会員外の参加、ならびに入会を歓迎します。団体以外は事前申込は不要です。)

問合せ： NPO法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会  
541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

2010年度 第4回 例会のお知らせ

## 福祉用具を使用する環境として住宅をとらえる

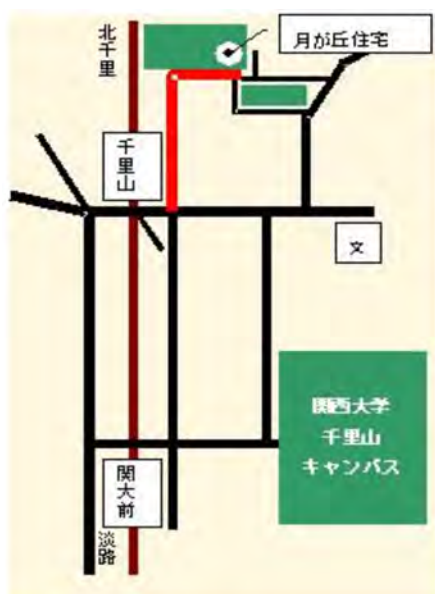
福医建研究会のワーキンググループが1999年度に執筆した、大阪府の研修テキスト「建築技術者のための高齢・障害者向け住宅改造相談の手引き」から、今回は「第6章 福祉機器の理解と活用」をもとに例会を開催します。特に住居改善の希望が多い「排泄」と「入浴」関連について、関西大学月が丘住宅で「福祉用具の使用」を体験しながら学びたいと思います。講師は本年度第2回例会に続き、作業療法士の山下協子さんをお願いしました。

その人とその家に暮らす家族にとって生活しやすい環境とは、住み方や道具の形・機能・配置(福祉用具を含む)、家の構造の複合的な結果だと考えています。問題解決のための複数の選択肢を提案できるように、福祉用具の理解を深めたい。特に短期間での変化が予測されるときには、さまざまな道具の導入を可能にする「家」が最も「住みやすい家」だと言えるかもしれません。多くの参加者の経験も含め、活発な意見交換を楽しみにしています。

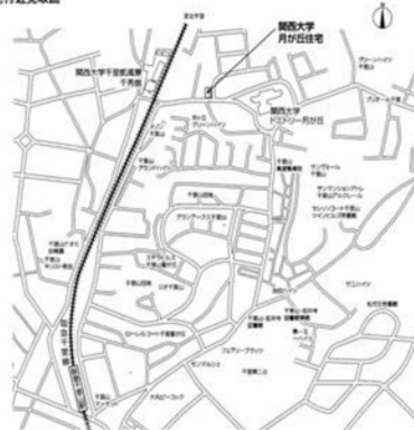
とコメントをいただいています。福祉用具体験のため、動きやすい服装でお集まりください。

開催日時： 2011年1月22日(土) 午後2時～5時

開催場所： 吹田市千里山月が丘22番2号 関西大学月が丘住宅  
阪急千里線「千里山」駅下車徒歩7分



関西大学 月が丘住宅付近見取図



関大月ヶ丘住宅は、阪急千里線「関大前」の次の駅、「千里山」から東側を線路沿いに北へ歩き、突き当たり（跨線歩道橋のところ）を右へ、急な坂を登り少し下った左側、黒い外壁の建物です

プログラム： 司会/一級建築士 佐藤和子

14:00～16:30 福祉用具を使用する環境として住宅をとらえる

適宜、福祉機器使用の体験を交えます 講師/作業療法士 山下協子

16:30～17:00 質疑応答 連絡事項

参加費： 会員800円 会員外1500円（会員外の参加、ならびに入会を歓迎します。）

問合せ： NPO法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会  
541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

<なお、次回は3月26日に「ケア連携バリアフリー」補助事業の報告を予定しています>

この案内を転送して住居改善に関心のある方をお誘いください。

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

## 2010年度 特別例会in淡路島

### 住居改善の基本と実際

—ケア連携型バリアフリー改修補助事業の今年度事例とNPO福医建研究会—

NPO福医建研究会の主要なメンバー柳尚夫さんの職場が淡路島の兵庫県洲本保健所です。淡路島で活躍するセラピスト、ケアマネジャー、住宅改修にかかわる関係者などと、合同研修会を企画することが懸案になっていましたが、ようやく実現できることとなりました。

福医建研究会の考えている住居改善の基本について報告し、次いで今年度は事務処理に忙殺された、国土交通省の補助事業、高齢者居住安定化推進事業<ケア連携型バリアフリー改修体制整備部門>の事例を報告したいと思います。これらの報告を通じ、行政（国）の考えていることと、地域でお困りの方に寄り添って活動する、私たちの目指すNPO活動の違いについて、明らかにするような議論にしたいと思っています。

うれしいことに、地元のひとの「知る人ぞ知る」おいしい魚料理を賞味する企画も、柳さんから提案いただきました。特別例会2次会として、旅館大和屋でふぐ料理の宴会企画があります。ただし申込先着16名限りです。ここで宿泊も可能です。翌日は冬の淡路島観光を各自楽しんでください。

というわけで、今回は事前に参加の申し込みをお願いいたします。特別例会のみの参加、特別例会+2次会（宴会）、例会+宴会+宿泊 のいずれかを選び2月12日までに申し込みください。

開催日時： 2011年2月26日（土） 午後2時～5時

開催場所： 洲本市健康福祉館 3階会議室  
兵庫県洲本市港 2-26 TEL0799-22-3337



(申し込まれた後、詳細をお知らせいたします)

例会参加費： 会員800円 会員外1500円

2次会会場： 大和屋旅館

洲本市本町1-5-13 TEL0799-22-0247 例会会場から徒歩5分 駐車場あり

宴会費 6,000円（飲み代別・持ち込み予定） 宿泊費 宴会費+5,000円（朝食付き）

問合せ： NPO法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会

541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

fukuiken@crest.ocn.ne.jp

#### 参加申し込み書

2月12日までに、ファックスまたはメールでお送りください。

特別例会のみ参加       例会+2次会参加       例会+宴会+宿泊

氏名 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_

ファックス（またはメールアドレス） \_\_\_\_\_

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

2010年度 第5回 例会のお知らせ

緊急報告会 「ケア連携型バリアフリー改修補助事業」本年度の取り組み  
— 煩雑な申請業務 改修事例の紹介と改修の効果について —

高齢者住まい法の一部改正によりできた、厚労省と国交省共同の「高齢者住宅ケア検討チーム」の検討により「高齢者等居住安定化推進事業」が提案されました。大きく3部門のうち一つが「ケア連携型バリアフリー改修体制整備」部門です。大阪府から勧められたこともあり福医建研究会として4月23日に提案申請書を提出、6月25日付で選定通知書が届きました。

その後、事前審査を経て交付申請が受理され、交付決定が伝えられたのは12月初めでした。選定通知から実際に活動を開始できるまで、実に5カ月以上の期間を要しました?!?!。工事費の補助額を決める「交付変更申請」の締切りが12月24日、この申請が認められたのは2月に入ってからです。しかも2月28日までで工事を終えて、完了報告書も提出しなければなりません。3年間の補助事業ですが、相談、プラン作成、改修工事、確認・評価という一連の事業を、年度をまたいで実施することが認められていません。

このように不可解な書類作りに追われた1年目ですが、当初予定の何分の一かの、改修工事を仕上げる事が出来ました。とにもかくにもこなせたのは、大東市のセラピストたちの、市民生活を支えようという熱い思いと、それを応援しようとする福医建（快居の会）の建築士たちがいたことだと自負しています。

今回はこの事業の1年目の成果についての報告です。次年度の活動に向け、今年度の取組みを総括するための例会企画です。大いに議論し、不思議なコンサルタントの仕事ぶりをも客観的に整理し評価してみたいものです。

案内が遅くなりました。多数ご参加ください。

開催日時： 2011年3月26日（土） 午後2時～5時

開催場所： 大光電機 ライティング・コア大阪（例会の前後にはショールームも見学下さい）  
大阪市中央区高麗橋3-2-7高麗橋ビル1F TEL06-6222-6224



地下鉄 御堂筋線淀屋橋駅11番出口/東北東へ徒歩2分 堺筋線北浜駅6番出口/西へ徒歩5分

プログラム： 14:00～14:30 補助事業の概要と各種申請業務  
14:30～16:15 改修事例の紹介と評価 途中適宜休憩  
16:15～ 参加者による総合討議 引き続き連絡事項/17:00 終了

参加費： 会員800円 会員外1500円（会員外の参加、ならびに入会を歓迎します）

問合せ： NPO法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会  
541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277